

いわき市非核平和都市宣言

40周年記念事業 特別講演会

令和7年8月30日(土) 午後2:00-午後4:00まで
(午後1:30開場)

入場
無料



原爆ドーム(広島)



平和祈念像(長崎)/北村西望

会場

いわき産業創造館
企画展示ホール(ラトブ6階)
住所:いわき市平字田町120番地

申込
方法

右記二次元コードを読み取り、申込フォームから必要事項を入力し、期限までに送信してください。
※またはいわき市総務課へお電話でお申込みください。



定員

150名(先着順)

申込
期限

令和7年8月18日(月)
※定員(先着150名)になり次第、受付を終了します。
ご了承ください。

長崎原爆 被爆体験講話

昭和20年8月9日、当時3歳だった堀田さんは、爆心地から約3kmの自宅近くで姉兄と遊んでいたところ被爆しました。

B29の音を聞いた姉が「防空壕へ!」と叫び、壕に避難したため、怪我をせずに済みましたが、直前まで遊んでいたおもちゃを失くし、大泣きしたことは、今もはっきり記憶に残っているそうです。

最初の投下目標に投下されていたら、運命が違っていた。

命の尊さ、平和の大切さを、将来を担う子どもたちに語り続けていきたいとの強い思いから、御自身の被爆体験の講話をいただきます。



講話者:堀田 武弘 氏
(公財)長崎平和推進協会

中学生(長崎派遣者)による発表

いわき市は、長崎派遣事業として、中学生を長崎に派遣しています。派遣された中学生は、長崎市立中学校での平和祈念集会等に参加して、被爆地長崎で感じたことを発表します。



高校生(広島派遣者)による発表

いわき市は、本年度記念事業として、高校生を広島に派遣しています。派遣された高校生は、平和記念式典等に参加して、被爆地広島で感じたことを発表します。